

平成19年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成18年				平成19年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
売上高	100.2	102.3	100.2	100.3	103.7	108.5	102.2	105.7	105.2	101.4	108.6			105.2	103.4

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成18年				平成19年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
音響映像商品	92.0	104.8	99.3	96.9	102.7	101.4	99.1	109.3	107.9	91.0	98.3			101.9	100.2
家庭電化商品	107.1	108.7	105.3	102.1	108.7	110.6	106.6	111.4	109.8	110.6	119.8			113.0	109.3
情報通信機器商品	99.6	95.8	91.0	91.8	94.1	104.6	95.7	100.9	99.8	98.2	105.3			100.9	97.8
その他の商品	110.7	113.0	124.9	123.8	128.9	132.3	122.5	107.9	113.2	118.5	121.7			114.9	119.5

3. 概況

6月度は、全店前年比108.6%となりました。

音響映像商品は、昨年のワールドカップ開催により好調だった反動を受け、上旬は薄型テレビ、DVDレコーダーともに苦戦、中旬以降は薄型テレビはその反動から脱し5月の前年比マイナスから大きくプラスに転じたものの、DVDレコーダーが伸び悩み、DVDソフトの苦戦もあり、98.3%となりました。

家庭電化商品は、エアコンが好調に推移、高付加価値省エネ家電を中心に冷蔵庫、洗濯機、レンジが好調に推移したことから、119.8%となりました。

情報通信機器商品は、デジタル一眼レフカメラ、パソコンソフトが好調に推移、夏モデルが出揃ったパソコン本体も堅調に推移したことから、105.3%となりました。

その他の商品は、ゲーム機本体、および関連するアクセサリ、また時計、玩具、スポーツ用品、酒類が好調に推移したことから、121.7%となりました。